



## 2020年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年12月11日

上場会社名 アゼアス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3161 URL <http://www.azearth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 羽場 恒彦

TEL 03-3865-1311

四半期報告書提出予定日 2019年12月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年4月期第2四半期の連結業績(2019年5月1日～2019年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第2四半期	4,872	7.0	168	137.1	176	80.9	120	77.4
2019年4月期第2四半期	4,554	1.6	70	4.7	97	5.1	67	8.6

(注) 包括利益 2020年4月期第2四半期 113百万円 (89.3%) 2019年4月期第2四半期 59百万円 ( 9.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第2四半期	21.38	
2019年4月期第2四半期	12.06	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年4月期第2四半期	8,254	5,428	65.8
2019年4月期	7,689	5,374	69.9

(参考) 自己資本 2020年4月期第2四半期 5,428百万円 2019年4月期 5,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期		0.00		12.00	12.00
2020年4月期		0.00			
2020年4月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年4月期の連結業績予想(2019年5月1日～2020年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,850	3.5	326	14.7	331	5.6	218	1.4	38.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年4月期2Q	6,085,401 株	2019年4月期	6,085,401 株
期末自己株式数	2020年4月期2Q	456,847 株	2019年4月期	475,047 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年4月期2Q	5,617,277 株	2019年4月期2Q	5,610,355 株

(注) 期末自己株式数には、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有する当社株式(2020年4月期2Q 113,700株、2019年4月期 131,900株)が含まれております。また、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2020年4月期2Q 124,977株、2019年4月期2Q 131,900株)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2019年12月13日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦を巡る不確実性の影響もあり、輸出や生産の弱さが続いているものの、企業収益も引き続き底堅く推移し、個人消費の持ち直し等により緩やかに回復しています。しかしながら、通商問題の動向や中国経済の先行きなど、海外経済に関する不確実さもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間においては、主力事業であります防護服・環境資機材事業の増収増益を背景に、売上高は4,872百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益は168百万円（前年同四半期比137.1%増）、経常利益は176百万円（前年同四半期比80.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は120百万円（前年同四半期比77.4%増）となり増収増益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

防護服・環境資機材事業におきましては、当社の強みであるタイベック®防護服の市場におけるシェア拡大と新規防護服分野の市場創造に注力してまいりました。加えて断続的に発生するCSF（豚コレラ）の封じ込め作業に伴う需要に対応した結果、売上高は2,518百万円（前年同四半期比26.1%増）、セグメント利益（営業利益）は261百万円（前年同四半期比75.6%増）となり、増収増益となりました。

たたみ資材事業におきましては、引き続き需要の低迷が続いておりますが、災害に伴う需要もあり、売上高は610百万円（前年同四半期比0.8%増）、セグメント利益（営業利益）は21百万円（前年同四半期比143.1%増）となり、増収増益となりました。

アパレル資材事業におきましては、天候の影響による取引先の在庫調整の影響を受け、売上高は1,403百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント利益（営業利益）は53百万円（前年同四半期比33.0%減）となり、減収減益となりました。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用は176百万円であります。

（注）「タイベック®」は、米国デュポン社の登録商標です。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加し6,473百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金等の売上債権が278百万円増加、商品及び製品等のたな卸資産が143百万円増加したためであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し1,780百万円となりました。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて564百万円増加し8,254百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて30.4%増加し2,492百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金等の仕入債務が676百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が一部完済したことにより37百万円減少、未払法人税等が納税等で30百万円減少したためであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.5%減少し333百万円となりました。これは、主として長期借入金返済により37百万円減少、退職給付に係る負債が20百万円減少したためであります。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し5,428百万円となりました。これは、主として利益剰余金が51百万円増加したためであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて71百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には1,319百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、193百万円（前年同四半期は408百万円の支出）となりました。収入の主な内

訳は、仕入債務の増加680百万円であります。支出の主な内訳は、売上債権の増加285百万円、たな卸資産の増加145百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、42百万円（前年同四半期は103百万円の獲得）となりました。収入の主な内訳は、定期預金の払い戻し100百万円であります。支出の主な内訳は、投資有価証券の取得59百万円、定期的な設備の更新等による有形固定資産の取得25百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、158百万円（前年同四半期は124百万円の支出）となりました。支出の主な内訳は、長期借入金の返済74百万円、配当金の支払い68百万円であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,607,511	1,579,140
受取手形及び売掛金	2,724,440	2,973,478
電子記録債権	378,945	408,592
商品及び製品	1,009,119	1,178,220
原材料	152,258	127,249
仕掛品	2,707	1,983
その他	78,413	219,627
貸倒引当金	△15,824	△14,480
流動資産合計	5,937,572	6,473,810
固定資産		
有形固定資産	1,350,457	1,350,048
無形固定資産	84,675	78,541
投資その他の資産		
投資有価証券	117,981	159,809
その他	210,676	204,754
貸倒引当金	△11,497	△12,591
投資その他の資産合計	317,160	351,972
固定資産合計	1,752,293	1,780,562
資産合計	7,689,865	8,254,372
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,150,741	1,809,396
電子記録債務	289,053	307,085
賞与引当金	58,000	70,400
未払法人税等	89,581	58,586
1年内償還予定の社債	15,000	-
1年内返済予定の長期借入金	112,488	74,988
その他	195,906	171,887
流動負債合計	1,910,770	2,492,343
固定負債		
長期借入金	193,767	156,273
役員退職慰労引当金	107,480	100,160
役員株式給付引当金	25,370	19,381
退職給付に係る負債	78,141	57,959
固定負債合計	404,759	333,773
負債合計	2,315,529	2,826,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,094,103	1,094,103
利益剰余金	3,598,879	3,650,103
自己株式	△266,340	△256,769
株主資本合計	5,314,287	5,375,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,293	9,822
繰延ヘッジ損益	162	2,123
為替換算調整勘定	52,592	41,227
その他の包括利益累計額合計	60,048	53,172
純資産合計	5,374,335	5,428,255
負債純資産合計	7,689,865	8,254,372

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2019年10月31日)
売上高	4,554,340	4,872,681
売上原価	3,703,790	3,930,514
売上総利益	850,549	942,167
販売費及び一般管理費	779,681	774,159
営業利益	70,867	168,007
営業外収益		
受取利息	261	243
受取配当金	1,277	1,497
為替差益	6,189	1,084
助成金収入	4,000	-
補助金収入	3,500	3,750
保険解約返戻金	-	3,452
保険返戻金	11,375	-
その他	714	753
営業外収益合計	27,319	10,781
営業外費用		
支払利息	361	379
保険解約損	-	1,187
リース解約損	-	270
その他	68	72
営業外費用合計	430	1,908
経常利益	97,756	176,881
特別損失		
固定資産売却損	108	-
減損損失	7	123
固定資産除却損	-	948
ゴルフ会員権売却損	14	7
特別損失合計	129	1,079
税金等調整前四半期純利益	97,626	175,801
法人税、住民税及び事業税	37,855	49,003
法人税等調整額	△7,945	6,666
法人税等合計	29,910	55,670
四半期純利益	67,716	120,131
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,716	120,131

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2019年10月31日)
四半期純利益	67,716	120,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,584	2,528
繰延ヘッジ損益	19,620	1,961
為替換算調整勘定	△19,913	△11,365
その他の包括利益合計	△7,877	△6,876
四半期包括利益	59,838	113,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,838	113,255
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	97,626	175,801
減価償却費	33,896	33,305
のれん償却額	1,758	-
減損損失	7	123
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,460	263
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,200	12,400
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	-	△7,320
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	5,101	△5,989
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,982	△19,130
受取利息及び受取配当金	△1,539	△1,741
為替差損益 (△は益)	△367	14
助成金収入	△4,000	-
保険返戻金	△11,375	-
支払利息	361	379
固定資産売却損益 (△は益)	108	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△480,750	△285,611
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△380,501	△145,202
仕入債務の増減額 (△は減少)	497,145	680,041
前渡金の増減額 (△は増加)	△11,161	△1,091
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,978	△34,352
差入保証金の増減額 (△は増加)	△150,000	△150,000
その他	△688	13,227
小計	△399,600	265,118
利息及び配当金の受取額	1,584	1,773
利息の支払額	△367	△365
法人税等の支払額	△18,031	△78,060
助成金の受取額	4,000	-
補助金の受取額	3,500	3,750
保険解約返戻金の受取額	-	1,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	△408,915	193,606
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△10,653	△25,125
投資有価証券の取得による支出	-	△59,209
投資有価証券の売却による収入	-	20,400
無形固定資産の取得による支出	△2,515	△170
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
保険積立金の積立による支出	△777	△721
保険積立金の解約による収入	-	4,942
保険積立金の払戻による収入	22,266	3,138
その他	△4,482	△966
投資活動によるキャッシュ・フロー	103,836	42,288

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△37,500	△74,994
社債の償還による支出	△30,000	△15,000
自己株式の取得による支出	△1	-
配当金の支払額	△57,418	△68,677
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,919	△158,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,083	△5,596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△439,081	71,627
現金及び現金同等物の期首残高	1,277,871	1,247,397
現金及び現金同等物の四半期末残高	838,789	1,319,025

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,996,744	605,172	1,513,585	4,115,502	438,837	4,554,340	—	4,554,340
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	136	—	5,136	5,272	46,531	51,804	△51,804	—
計	1,996,880	605,172	1,518,722	4,120,775	485,368	4,606,144	△51,804	4,554,340
セグメント利益	149,198	8,815	79,378	237,392	11,931	249,324	△178,456	70,867

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△838千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△177,618千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,518,371	610,097	1,403,943	4,532,413	340,268	4,872,681	—	4,872,681
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	519	86	4,719	5,324	20,313	25,638	△25,638	—
計	2,518,890	610,184	1,408,662	4,537,737	360,582	4,898,320	△25,638	4,872,681
セグメント利益	261,955	21,431	53,185	336,572	7,766	344,338	△176,330	168,007

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△206千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△176,124千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。